

# 瑞二だより

発行  
江戸川区立  
瑞江第二中学校  
校長 滝澤 清豪  
発行日10月31日  
東京都江戸川区  
瑞江4-54-1

## 朝礼

(10月28日)

おはようございます。

今日は「1度の人生、残りの人生」という話をします。さて、3年生の皆さん、今年度の大きな学校行事も先日の学芸発表会(合唱コンクール)で終わりました。と言ふことは、皆さんの進路選択が少しずつ近づいてきましたね。中には、進路のことをごちゃごちゃと不安になったり、焦ったりする人もいるかもしれません。しかし、そんなときこそ落ち着いて、何をすべきかを一つずつ確認していくことが大切です。今日はそのことについて、少し私自身の経験も交えながらお話したいと思っております。

まず、皆さんにぜひやってもらいたいのは、自分がやるべきことを明確に書き出してください。勉強や進路についての不安は、頭の中であらゆることを抱えているとますます大きく感じるものがあります。しかし、それを紙に書き出してみると、意外とシンプルに整理でき

るのです。

例えば、「今日やるべきこと」「今週やるべきこと」といった具合に、少しずつ分けて書いてみてください。そして、そのリストを見ながら、一つ一つクリアしていくことを心がけましょう。そうすることで、自分が確実に前に進んでいることが実感できるようになりますし、不安も少しずつ減っていくはずです。

先週土曜日の道徳授業地区公開講座の1年生の授業の中で、元野球選手のイチローさんの話や「ADジャージャー」の大谷選手の曼荼羅シートについて扱いました。大谷選手の曼荼羅シートも自身の目標を長いスパンで書き記すものです。3年生は受験までの短い期間の中の目標でも良いし、1・2年生は中学校時代の中での目標設定でも良いでしょうね。

実は私も実践していることがあります。それは『人生で達成したい100のことを書くノート』を作っています。このノートは、私が残りの人生でやりたいこと

や達成したいことを100項目書けるものです。まだ100項目は書いていません。もちろん、書いた項目全てをすぐに実行できるわけではありませんが、でも、その中から今の自分ができること、優先すべきことを選んで、少しずつ実行しています。

例えば、「いつかどこどこを旅行してみたい」とか「新しい趣味を始めてみたい」といった小さなことあれば、「大きなプロジェクトに挑戦してみたい」というような目標もあります。これを一つずつ達成していくことで、自分自身の成長を実感できるのです。皆さんも、自分の進路や目標を考えると、この方法を参考にしてみてください。

さらに、皆さんにも一つ紹介したいのは、映画『最高の人生の見つけ方』です。この2007年に公開されたアメリカ映画で、主演はモーガン・フリーマン、ジャック・ニコルソンの名優2人です。この2人の主人公が「バケットリスト」という、人

生でやりたいことリストを作り、それを実行していく姿が描かれています。彼らは重い病気にかかり、偶然2人部屋の病室で隣り合ったことで意気投合します。2人は病院を抜け出し、残された時間の中で、自分のやりたいことを一つずつ実現していくのですが、そのプロセスを通じて、ただ目標を達成するだけでなく、人生そのものを楽しむことの大切さに気づいていきます。そして、意外な結末に心を動かされました。

高校入試は大きなチャレンジかもしれませんが、今からしっかりと準備をして、自分がやるべきことを明確にし、それを一つ一つクリアしていけば、必ず道は開けます。焦らず、自分を信じて、少しずつでも進んでください。皆さんが努力している姿を、私たち先生たちも応援しています。家族や友達もみなさんの味方です。

1・2年の皆さん、3年生はこれから大事な時期が続きますので、心の中で結構ですから、3年生を応援してください。そして、3年生の背中を見て、自分たちも目標に向かって努力する姿勢を学んでください。

これから生きる皆さんたちは、「たった1度の人生」を後悔なく生き抜くために、私は「残りの人生」を有意義に過ごすために目標を作ることとなりますね。以上で私の話を終わります。

瑞江二中産まれのクリスマスローズ

瑞江二中の特徴の一つに正門から正面玄関に行くまでに、長い花壇があり、四季折々の草木に花が咲いたり実がなったり目を楽しませてくれます。長年、

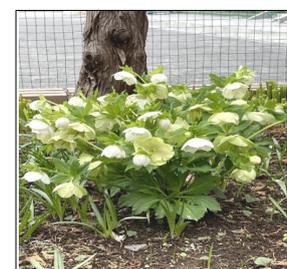
主事さんたちの力でこの環境を守ってくれています。歴代校長の中には、園芸が大好きな方もおられ、当時植えた木々が今でも元気に育っています。かくいう私も、10年前買った「トビー」の木から始まり、多肉植物や観葉植物に、はまっています。

「瑞江二中の代表的な花壇の花といえばクリスマスローズである」と勝手に私は言い切ります。過去にこの学校だよりで紹介しているのですが、現在37本のクリスマスローズが花壇に植えられています。冬はどのうしろも草花が綺麗に花をつけることが少ない季節です。しかし、クリスマスローズは、2月から4月にかけて咲く花です。現種が12月頃に咲くのでその名がつけられたと言われています。

瑞江二中に植えられているクリスマスローズの花は、今から5年ほど前に、私の知り合いのクリスマスローズの栽培家の方から、「学校に植えるなら是非あげますよ」と4鉢を無料でいただきました。現在ではこのように大きな株になり毎年咲いています。花が咲いている姿が頭を下に向けて勉強している姿に見えたり、花と呼ばれているものは実

は額であるため長持ちします。つまり、落ちない花と言われます。受験生に人気があります。クリスマスローズの種は

昨年クリスマスローズ



咲き終えたら上旬に取り、秋まで保管し、そして発芽させ、2年掛けて花壇に植えられる苗に成長します。そして、今回ようやく種から苗に成長したものが2本出来ました。瑞江二中生まれの苗を昨日花壇に初めて移植しました。今シーズンに咲くのか、楽しみにしてください。

校長 滝澤清豪

瑞江二中生まれの苗

